

新・とくしま高齢者いきいきプラン（案）の概要について

＜徳島県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画＞

1 計画策定の趣旨

「本格的な超高齢社会」を迎えている我が国において、本県は、全国よりも早く高齢化が進行しており、今後の地域社会を誰がどのように支えていくかという点でこれまでの意識を大きく転換し、高齢者自身にも生涯現役で地域を支える主役としての活躍を求めていく必要がある。

こうした状況を踏まえ、人口減少・超高齢社会が直面する課題に対し、全国屈指のブロードバンド環境や充実した医療・介護環境を活かし、徳島ならではの視点で処方箋を示すものとし、計画の副題を「～人口減少・超高齢社会に立ち向かう徳島からの逆転戦略～」とする。

2 計画の性格

- (1) 「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業支援計画」を一体的に策定し、今後の本県の高齢者保健福祉施策全般の方向性を明らかにする。
- (2) 市町村の「高齢者福祉計画」及び「第 6 期介護保険事業計画」との整合を図りながら、介護サービス見込量等を踏まえたサービス提供体制について定める。

3 計画期間

平成 27 年度～平成 29 年度の 3 年間

4 計画の基本理念

～自分らしく☆徳島らしく

高齢者も地域も“未来に向けて光り輝くとくしま”の実現！～

5 重点戦略

- (1) 地域を担い、生涯現役で躍動する高齢者の創出と活動促進
- (2) 見守り、支え合う「ほっとけん」と「お接待」が溢れる地域づくり
- (3) 地域特性と未来予測を踏まえた介護サービスの充実と適正な運用

6 推進方策

- (1) 地域を担い、生涯現役で躍動する高齢者の創出と活動促進
 - ① 高齢者像の転換
 - ② 健康づくり・介護予防の推進
 - ③ 生きがいづくり・社会参加の促進
 - ④ 敬老理念の普及・啓発

(2) 見守り、支え合う「ほっとけん」と「お接待」が溢れる地域づくり

- ① 地域包括ケアシステム構築の推進
- ② 高齢者が住みやすい地域づくり
- ③ 在宅医療・介護連携の推進
- ④ 高齢者の権利擁護と尊厳の確保
- ⑤ 認知症高齢者対策の推進
- ⑥ 減災・防災対策の推進

(3) 地域特性と未来予測を踏まえた介護サービスの充実と適正な運用

- ① 介護サービスの基盤整備 ※別表参照
- ② 高齢者の多様な受け皿の整備
- ③ 介護人材の推計と育成・確保、専門性・介護技術の向上
- ④ 介護保険財政の安定化の推進
- ⑤ 介護サービスの高品質化

(別表)

○ 居宅、居住系サービス等見込量（抜粋）

区分	27年度	28年度	29年度
訪問介護（人／年）	111,096	114,060	116,772
訪問看護（回／年）	204,129	203,280	203,701
通所介護（人／年）	105,288	81,372	85,104
短期入所生活介護（日／年）	380,009	377,197	376,232
定期巡回・随時対応型訪問介護看護（人／年）	60	468	840
小規模多機能型居宅介護（人／年）	6,408	6,528	6,864
認知症対応型共同生活介護（人／年）	29,052	30,072	31,188

○ 施設サービス必要入所定員総数（抜粋）

（単位：人）

区分	27年度	28年度	29年度
介護老人福祉施設	3,790	3,964	4,167
介護老人福祉施設（広域型）	3,437	3,437	3,437
介護療養型医療施設からの転換	80	80	80
地域密着型介護老人福祉施設	273	447	650
介護老人保健施設	4,128	4,128	4,128
介護老人保健施設	4,034	4,034	4,034
介護療養型医療施設からの転換	12	12	12
医療療養病床からの転換	82	82	82
介護療養型医療施設	1,272	1,272	1,272